

目標達成計画

作成日: 平成 24年 10月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議にてホームの近況や行事報告は行っています。地域情報などをお聞きしていますがその日の入居者様の状態や業務の状況などで地域の行事に参加出来ていない事が多いです。	地域密着施設となるよう、色々な方と交流できるようにする。	ふれあい喫茶、阪南地区の行事に、入居者様と参加したり、地域の方にもホームの行事に参加して頂けるようにする。	3ヶ月
2	35	消防訓練は行っていますが、新入職員にも伝えられるよう各フロアで話し合ったりする事が必要だと思われます。また、ホームの周辺にお住まいの方との日頃の関わりも大事にしたいです。	災害時に備え、各フロアの職員が共通の認識を持って対応ができるよう自主訓練、運営推進会議で議題に上げて話合う。	災害時に地域の方に協力して頂ける様にする為、日頃、どのように地域の方と関わりを持って行けばよいか運営推進会議開催時に相談させて頂く。	3ヶ月
3	33	現在は、終末期の入居者様はいらっしゃらず、職員も実感がわいていないと思います。急に状態が悪化される時もあるという危機感がまだ持てていないと思います。	御家族様や職員が協力し終末期が迎えられるよう日頃から、御家族様やかかりつけ医との連携を強化しておく。	職員同士、情報が共有出来るようにし、入居者様に変化が見られた時は、速やかにかかりつけ医に相談出来るようにしていく。御家族様にも連絡を怠らないようにし、ご本人様、御家族様に安心して最後まで生活出来るようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。